

総会 議案第 1 号

令和 7 年度
事業実績報告及び決算報告

認定特定非営利活動法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

新発田市本町 4 丁目 1 6 番 8 3 号

目 次

(ページ)

序 章	事業方針 特徴的・重点的項目	1
第1章	自主事業部門	1
	1 教室事業	
	2 会員・加盟団体事業	
	3 S I D O事業	
	4 イベント事業	
	5 自主事業販売強化の取り組み	
	6 創立20周年記念行事について	
第2章	受託事業部門	13
	1 新発田市体育施設管理運営業務	
	2 新発田市介護予防事業	
	3 新発田市地域スポーツ人材学校派遣事業	
	4 新発田市スポーツ協会事務局業務受託事業	
	5 しばたパラスポーツ振興応援事業	
	6 健康プラザしうんじ健康増進スタジオ使用指導業務	
	7 令和7年度地域スポーツクラブ体制整備事業 (地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業)	
	8 その他の受託業務	
第3章	その他各種事業	18
	1 共催事業	
	2 協力・連携事業	
	3 参画事業	
	4 社会貢献事業	
	5 広告協賛企業募集・宣伝・広告・広報事業	
	6 寄付募集事業	
	(参考記載) 職員研修	
令和7年度(第21期)	決算報告	23
	財産目録	
	活動計算書	
	貸借対照表	
	財務諸表の注記	
	事業別損益	
	監査報告書	30

令和7年度 事業実績報告

認定NPO法人

新発田市総合型地域スポーツクラブ

序 章

《事業方針》

定款の第3条にある「この法人は、会員及び地域住民に対してスポーツの振興と健康づくりに関する事業を行い、青少年の健全育成、健康づくり、競技力の向上を図り、もってまちづくりに寄与することを目的とする」との目的実現のために、日々の業務を遂行します。

また、これまで3年毎に区切って中期計画を立てて事業を展開してきており、令和7年度はその4回目、第4次中期計画の初年度にあたります。今回は初めて3年間のテーマを設定して取り組むこととしました。組織全体でテーマを共有することで、同じ方向を向いてより生産性を上げてミッション・ビジョンの実現に近付いていきたいと考えます。

～第4次中期計画（R7～9）のテーマ～

各担当及び各事業でイノベーションを施して業務の効率化を図るとともに、新たな仕組みや価値を創造しよう！

《特徴的・重点的項目》

- (1) SNS のリスク管理を十分整理し、Instagram による情報発信を開始しました。
- (2) 施設管理の維持管理業務の成熟したノウハウを整理して共有し、全事業所に渡っての業務レベルの底上げを図りました。
- (3) 創立20周年記念行事を執り行い、協賛企業や寄付者等、関係する団体・市民との良好な関係の構築に努めました。

第1章 自主事業部門

1 教室事業

(1) 子どもの健康づくり事業

- ・参加延人数：3,944人（前年度比117%）
- ・事業収入：約387万円（前年度比116%）

① キッズスポーツクラブ

熱中症対策と単発教室開催を考慮して8月の教室は一律で休みとしました。曜日や時間によってはエアコン設備のある会場を利用できないため、安全な教室運営に繋がりました。またトライアル教室としてキッズスポーツクラブ年少クラスを実施しました。

	開催期間	指導者	R7参加 延べ人数	延べ人数 前年度比
ペンギンクラス	月曜日・4月～翌年3月	●体づくり運動…江口 憲子 ●走り方遊び…とらい夢職員 ●投げ方遊び…とらい夢職員 ●跳び方遊び…とらい夢職員 ●ドッジボール…吉井亮生 ●バスケットボール…とらい夢職員	339	124%
ハヤブサクラス			607	95%
パンダクラス	木曜日・4月～翌年3月	●ニュースポーツ…とらい夢職員 ●ボクシング…星 利幸 ●ソフトテニス…笹川剛 ●バラスポーツ…とらい夢職員	220	80%
ライオンクラス			256	97%
クジラクラス	土曜日・4月～翌年3月	●ダンス…島村 真由子 ●鬼ごっこ…とらい夢職員 ●野球…五十嵐洋介、とらい夢職員 ●体操…江口憲子、とらい夢職員 ●柔道…岡田 亮一 ●ラグビー…岩村 茂幸 ●サッカー…とらい夢職員 ●バレーボール…とらい夢職員	349	108%
ラッコクラス			498	110%
キッズスポーツクラブ(月) 年少クラス	7月(月)全2回	とらい夢職員	17	トライアル
キッズスポーツクラブ(木) 年少クラス	7月(木)全2回		16	トライアル
キッズスポーツクラブ(土) 年少クラス	7月(土)全2回		17	トライアル
キッズスポーツクラブ(月) 年少クラス	12月(月)全2回		13	トライアル
キッズスポーツクラブ(木) 年少クラス	12月(木)全2回		22	トライアル
キッズスポーツクラブ(土) 年少クラス	12月(土)全2回		22	トライアル

② キッズスポーツスペシャル

小学生を対象に学校の行事や体育授業を先取りして、「苦手克服」をテーマに種目限定で実施しました。陸上競技場を会場に「かけっこ教室」「マラソン教室」カルチャーセンターを会場に「とびばこ教室」、サン・ビレッジしばたを会場に「なわとび教室」「はじめてのダンス教室」ニノックススノーパークを会場に「スキー教室」を開催しました。

キッズスポーツスペシャル かけっこ教室(春)	4月・5月 (全5回)	とらい夢職員	102	136%
キッズスポーツスペシャル マラソン教室(秋)	9月 (全4回)		103	前年度中止
キッズスポーツスペシャル とびばこ教室	11・12月 (全4回)		56	56%
キッズスポーツスペシャル なわとび教室	12月 (全4回)		28	前年度中止
キッズスポーツスペシャル スキー教室	1月 (全2回)	ニノックススノースクール とらい夢職員	22	157%
キッズスポーツスペシャル はじめてのダンス教室	1・2月 (全8回)	新潟医療福祉大学ダンス部 とらい夢職員	244	163%

③ キッズネイチャークラブ

1年生(24名)・2年生(24名)の2クラス編成で実施しました。前期・後期合わせ、各クラス9回実施予定のうち天候不良により、1年生クラス6回、2年生クラス6回の実施となりました。

	開催期間	指導者	R7参加 延べ人数	延べ人数 前年度比
キッズネイチャークラブ 通年コース(1年生)	5月～12月 (9回中6回実施)	とらい夢職員	98	148%
キッズネイチャークラブ 通年コース(2年生)	5月～12月 (9回中6回実施)	とらい夢職員	81	50%

④ 夏体験会

小学生を対象に様々なスポーツや文化に触れる機会の提供と、夏の思い出づくりを目的に、7月末から8月下旬にかけて9教室を実施しました。また、加盟団体に対して教室開催・指導協力の依頼を行い、6団体の体験会を実施しました。

	開催期間	指導者	R7参加 延べ人数	延べ人数 前年度比
高学年ネイチャークラブ (夏体験会)	7月・8月 (各1回)	とらい夢職員	雨天中止	前年度中止
トランポリン・マット教室 (夏体験会)		江口 憲子 とらい夢職員	40	78%
サッカー教室 (夏体験会)		とらい夢職員	13	54%
親子でピザ作り教室 (夏体験会)		増田 翔	20	新規
親子でアロマクラフト (夏体験会)		若月 典子	39	新規
科学実験教室①液体窒素 (夏体験会)		宮澤 謙一	24	114%
科学実験教室②光の3原色 (夏体験会)		宮澤 謙一	20	新規
短距離走り方教室 (夏体験会)		須貝光太郎・伊花亮平 とらい夢職員	75	144%
親子クッキング教室 (夏体験会)		井上 未来	24	86%
キッズクッキング教室 (夏体験会)		高澤 秋乃	19	新規
加盟団体 各種教室 (夏体験会)		とらい夢加盟団体	62	61%

⑤ 冬体験会

小学生を対象に様々なスポーツや文化に触れる機会の提供と、冬の思い出づくりを目的に、12月中旬から1月下旬にかけて3教室を実施しました。また、加盟団体に対して教室開催・指導協力の依頼を行い、4団体の体験会を実施しました。

	開催期間	指導者	R7参加 延べ人数	延べ人数 前年度比
上達！鬼ごっこ教室 (冬体験会)	12月・1月 (各1回)	とらい夢職員	12	60%
野球教室 (冬体験会)		五十嵐 洋介	中止	中止
書初め教室 (冬体験会)		田中 さつき	19	95%
加盟団体 各種教室 (冬体験会)		とらい夢加盟団体	24	-

⑥ ジュニアプレスポ

「柔道教室」は4月～翌年3月の1年間予定通り実施しました。「中学生硬式野球教室」は中学校の軟式野球部を引退した中学3年生を対象に7月下旬から全12回で実施しました。いずれも競技団体の協力を得て実施しており、硬式野球教室は新発田市青少年野球協議会の共催で実施しました。

	開催期間	指導者	R7参加 延べ人数	延べ人数 前年度比
柔道教室	4月～翌年3月 (全32回)	岡田 亮一 ・ 曾根 美奈子	269	135%
中学生硬式野球教室	7月下旬～10月下旬 (全12回)	近 昌芳 ・ 増子 一彦 他	174	70%

(2) 大人の健康づくり事業

- ・延参加人数：16,527人（前年度比103%）
- ・事業収入：約1,268万円（前年度比99%）

大人事業全体として参加者数や事業収入はおおよそ前年度と同等数となりました。7月～9月の教室について冷房設備が無い教室は冷房設備のある会場に変更、運動強度の調整、塩分タブレットの準備など熱中症対策を実施しました。

① エクササイズ教室

「シェイプアップ」が年度途中から「さわやかエアロ」に変更となり合計21教室を開催しました。

		開催期間	指導者	参加延人数	延人数前年度比
エクササイズ教室	笑いヨガ 月曜日 9:30~11:00	4月~3月	佐藤あいろ	349	新規
	ピラティス(経験者) 月曜日 13:30~14:30	4月~3月	榎本 暢子	661	102%
	シェイプアップ 月曜日 13:00~14:00	4月~6月	外角 和美	199	25%
	さわやかエアロ 月曜日 13:00~14:00	12月~3月	中村 玄	242	新規
	はつらつ運動教室 火曜日 10:00~11:30	4月~3月	島村真由子	555	87%
	ピラティス(初心者) 火曜日 9:40~10:40	4月~3月	榎本 暢子	981	102%
	ピラティス(経験者) 火曜日 10:50~11:50	4月~3月	榎本 暢子	817	91%
	ペルビックヨガ火曜日 火曜日10:30~12:00	4月~3月	佐々木 暢子	684	102%
	いきいきエクササイズ 火曜日 13:30~15:00	4月~3月	熊倉 和子	648	96%
	ファイティングシェイプ 火曜日 19:30~21:00	4月~3月	中村 玄	524	158%
	おやすみヨガ 火曜 19:30~21:00	4月~3月	佐藤 あいろ	539	91%
	ステップエアロ 水曜日 10:00~11:30	4月~3月	山田 歩実	1,048	96%
	機能改善ヨガ 水曜日 10:45~11:45	4月~3月	加藤 民子	883	108%
	バランスヨガ 水曜日 13:30~15:00	4月~3月	久志田 真弓	347	143%
	リズムエクササイズ 木曜日 10:00~11:30	4月~3月	楠見 優子	962	97%
	リフレッシュ&リラクソヨガ 木曜日 9:30~11:00	4月~3月	福岡 こづえ	570	89%
	ペルビックヨガ金曜日 金曜日 10:00~11:30	4月~3月	佐々木 暢子	678	104%
	やさしいペルビックヨガ 金曜日 10:00~11:30	4月~3月	大槻 幸恵	536	82%
	骨盤エクササイズ 金曜日 13:30~14:30	4月~3月	中野 真理子	1,071	新規
	ZUMBA® 金曜日 19:30~20:30	4月~3月	柏崎 美奈	767	123%
	ハタヨガ 金曜日 19:30~21:00	4月~3月	寺尾 玲	378	53%

② シニア健康教室

前年度と同様の3教室を開催しました。

		開催期間	指導者	参加延人数	延人数前年度比
シニア健康教室	男性限定シニア健活教室 火曜日 13:30~14:30	4月~3月	江口 憲子	713	79%
	シルバー元気づくり教室 水曜日 9:15~10:15	4月~3月	江口 憲子	634	109%
	シルバー健康体操教室 水曜日 13:30~14:30	4月~3月	江口 憲子	935	94%

③ スポーツ教室

前年度と同様の種目で2教室を開催しました。

		開催期間	指導者	参加延人数	延人数前年度比
スポーツ教室	卓球教室 木曜日 13:30～15:00	4月～3月	姚 天明	503	90%
	インドアテニス教室 金曜日 19:30～21:00	4月～3月	森 良介	303	86%

④ シーズン教室

今年度より、従事者不足の改善を図るべく阿賀野市総合型クラブの佐藤雄太さんに講師を依頼し計画しましたが参加者が集まらず中止となりました。

		開催期間	指導者	参加延人数	延人数前年度比
シーズン教室	大人の入門ランニング教室(夏)	7・8月 (全5回)	佐藤 雄太	中止	-
	大人の入門ランニング教室(秋)	10・11月 (全5回)		中止	-

(3) 障がい者スポーツ事業

① チャレンジスポーツ2025

各月様々な種目にチャレンジし、運動への興味促進・運動する機会づくりを提供しました。継続的に参加される方も増え、参加者同士やご家族同士の交流の場ともなっています。(対象：中学生以上)

	開催時期	指導者	参加延人数	延人数前年度比
チャレンジスポーツ2025	5月～2月 月1回・日曜日(全10回)	江口憲子 森 良介・片山浩之 板垣雄平・柳沼幸也 清野勝彦・小唄信一 とらい夢職員	156	116%

② チャレンジダンス

曲に合わせて様々なステップや創作ダンスを習得し、その日の成果を付き添い保護者へ披露する機会を設けました。保護者からも好評をいただき、参加者の運動意欲向上へつなげることができました。また、新発田市社会福祉協議会の送迎の御協力により、参加者が活動しやすい環境を整えることができました。(対象：中学生以上)

	開催時期	指導者	参加延人数	延人数前年度比
チャレンジダンス	5月～12月 月1回・土曜日(全8回) 3月 無料体験会 月1回・土曜日(全1回)	島村真由子	176	138%

③ チャレンジ!ファミスポキッズ

特別支援の必要な小学生とその保護者を対象に親子で各月様々な種目にチャレンジし、家族で運動を楽しむ機会を提供しました。年度ごとに参加組数に波はありますが、リピー

ター家族もおります。

	開催時期	指導者	参加延組数	延組数 前年度比
チャレンジ！ファミスポ 🌟キッズ	6月～2月 月1回・日曜日(全9回)	江口憲子 板垣雄平・柳沼幸也 島村真由子	29	67%

④ チャレンジ☆スイム

特別支援の必要な小学生を対象に水泳教室を実施しました。苦手克服や技術習得へ繋げ、子どもたちの達成感や成長へ結びつく教室となりました。

	開催時期	指導者	参加延人数	延人数 前年度比
チャレンジ☆スイム	5月～12月(8～9月除く) 月1回・日曜日(全6回)	前田実輪 滝沢勇弥	55	107%

⑤ チャレンジ★スキー

特別支援の必要な小学生と中学生を対象に実施しました。1日限定の教室ではありましたが、シーズンスポーツを楽しむ機会となりました。

	開催時期	指導者	参加延人数	延人数 前年度比
チャレンジ★スキー	3月 第1土曜日	黒鳥 建 渋谷 均 とらい夢職員	13	86%

⑥ チャレンジ！ファミスポ♡リトル

障がいの有無に関係ないユニバーサルな教室として年4回開催しました。

	開催時期	指導者	参加延組数	延組数 前年度比
チャレンジ！ファミスポ♡リトル うさぎ組(年少～年長)	5月・8月・12月・3月 月1回・日曜日(全4回)	江口憲子	20	90%
チャレンジ！ファミスポ♡リトル ひよこ組(歩きはじめ～2歳児)			16	72%

⑦ 新発田竹俣特別支援学校放課後運動活動

新発田竹俣特別支援学校と協力し、放課後を利用した運動活動を実施。生徒たちに人気のある種目を軸に、運動への興味や運動を通して仲間と楽しむ活動時間となっています。また、学校側からの要望もあり、次年度の障がい者スポーツ大会へ繋がるよう、今年度は初めて陸上競技を実施種目に入れました。生徒たちの反応も良く、大会へ興味を持つ機会となりました。

	開催時期	指導者	参加延人数	延人数 前年度比
新発田竹俣特別支援学校 放課後・運動活動①	6月・7月 (全4回)	板垣雄平・柳沼幸也 とらい夢職員	46	73%
新発田竹俣特別支援学校 放課後・運動活動②	12月・1月 (全6回)		72	118%

※事業全体を通し、しばたパラスポーツ振興応援事業の助成金申請をして活動しました。

2 会員・加盟団体事業

加盟団体支援事業

加盟している団体の団員募集や保険対応など活動を支援しました。また、団員募集につながる活動として、加盟団体の方が講師を務める体験会を夏と冬に開催しました。『しばたパフォーミングキッズ』の定期公演では、事前準備から当日の受付等まで全面的に協力しました。

	開催期日・場所	支援内容	参加 延人数	来場者数
しばたパフォーミングキッズ ダンス公演	12月14日 市民文化会館	後援申請 来賓受付等	177	708

(加盟団体の活動内容は11ページ参照)

(個人・団体の加盟人数については12ページ表とグラフ参照)

3 S I D O事業

(1) 指導者バンク

- ・派遣件数：57件（前年度54件 前年度比105%）
- ・事業収入：474,534円（前年度476,417円 前年度比99%）

PTA パックの提供を継続しました。保護者や教員の負担が軽減されたことに加え、種目を3種目に絞ったことで、プログラム作成の簡易化にもつながりました。また、PTA パックをホームページに掲載したことで市外からの問い合わせも寄せられ、年間派遣件数は前年度より3件増加しました。

(2) スポーツプランニング

- ・派遣件数：9件（前年度5件 前年度比180%）
- ・事業収入：254,598円（前年度134,231円 前年度比189%）

講師派遣に加え、会場調整や運動プログラムに関する相談・新規作成、助成金活用の提案など、企画段階から主催者と連携しながら事業を展開しました。

依頼元の目的に合わせ、イベントの企画・運営を行い、幅広い世代や対象の方々を楽しみながら取り組める運動や、自宅でも継続できる運動を紹介することで、多様な運動機会を提供することができました。

また、地域（宮古木会）の運動イベントの企画・運営や、障がい者の余暇活動への講師派遣に加え、地域の中高齢者を対象とした運動指導にも当クラブ職員を派遣しました。

近年は企業の健康経営ニーズが高まり、社員向け運動プログラムや体力測定、健康イベントの実施など、企業連携が事業の新たな柱となりつつあります。

表 8 【SIDO事業】

登録指導者派遣

依頼元	対象	申込数	内容	参加 延人数
教育機関・保育園	子ども・親子	5	親子ふれあい遊び、親子レクリエーション、親子リズム遊び	694
	16歳以上	-		-
	65歳以上	-		-
	障がい者	-		-
	教員・保育士等	-		-
行政	子ども・親子	1	リズム遊び	20
	16歳以上	-		-
	65歳以上	-		-
	障がい者	-		-
企業・団体	子ども・親子	1	親子レクリエーション	60
	16歳以上	4	ヨガ	100
	65歳以上	1		30
	障がい者	1	余暇支援(笑いヨガ)	30
合計		13		934

とらい夢職員派遣

依頼元	対象	申込数	内容	参加 延人数
教育機関・保育園	子ども・親子	14	親子ふれあい遊び、親子レクリエーション、ミニ運動会、親子準備体操	1,867
	16歳以上	-		-
	障がい者	2	ボッチャ体験会およびルール説明、ミニ運動会	76
	教員・保育士等	-		-
行政	子ども・親子	3	ミニ運動会、運動遊び(なわとび)	112
	16歳以上	-		-
	65歳以上	1	モルック体験	20
	障がい者	-		-
企業・団体	子ども・親子	3	ボッチャ体験会・大会、幼児運動あそび	60
	16歳以上	9	ボッチャ体験会、ストレッチ・筋力トレーニングの紹介、ロコモ予防、ニュースポーツ、おとなの体力測定	514
	65歳以上	8	軽体操、フレイル予防、自宅でできる脳トレと筋力トレーニング	162
	障がい者	1	ボッチャ大会	38
合計		41		2,849

4 イベント事業

	開催日	従事者	参加 延人数	延人数 前年度比
とらい夢カップ しばたかけっこチャレンジ 2025	6月22日	新発田市陸上競技協会 とらい夢職員	165	131%
サマーフェスティバル 2025	7月26日	とらい夢職員	—	—
とらい夢カップ ミックスダブルステニス大会	9月21日	新発田テニスクラブ とらい夢職員	48	114%
とらい夢カップ 3X3エンジョイバスケットボール大会	9月6日	県バスケットボール協会 とらい夢職員	76	81%
第16回さあおどろう！ しばたダンスキッズ大集合	2月21日	とらい夢職員	212	108%
少年少女 野球肘検診・講習会	3月22日	木島秀人、中臺寛 臨床検査技師、理学療法士 とらい夢職員	140	73%

5 自主事業販売強化の取り組み

クラブ活動の認知向上や広告拡充、地域とのつながり強化を目的として、計画に沿って準備を進め、Instagram 公式アカウントを開設しました。また令和8年1月末から投稿を始め、本格運用を開始しました。

6 創立20周年記念行事について

(1) 記念祝賀会

11月27日(木) 17時～19時30分 会場：白玉の湯 泉慶 コンベンションホール
招待客41名、役員11名、職員21名の総勢73名の出席で盛大に開催しました。地元老舗の御菓子と木製ウイスキー樽を素材にしたボールペンを記念品としてお渡ししました。しばたパフォーミングキッズのダンスの披露やももいろクローバーZ からビデオメッセージを寄せていただいたことも花を添えました。

(2) 記念誌の発行

フルカラー16ページの誌面構成で200部印刷し、祝賀会の参加者とクラブのステークホルダーの企業・団体の皆様に配布しました。

(3) 記念講演会

3月19日(木) 19時～21時 会場：新発田市生涯学習センター 多目的ホール
車椅子陸上パラリンピック金メダリストの伊藤智也氏を講師にお招きして開催しました。役員・職員を含めた42名の参加者が、メダリストの貴重なお話に耳を傾けました。

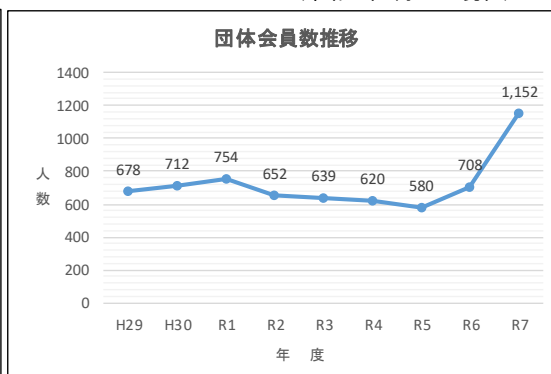
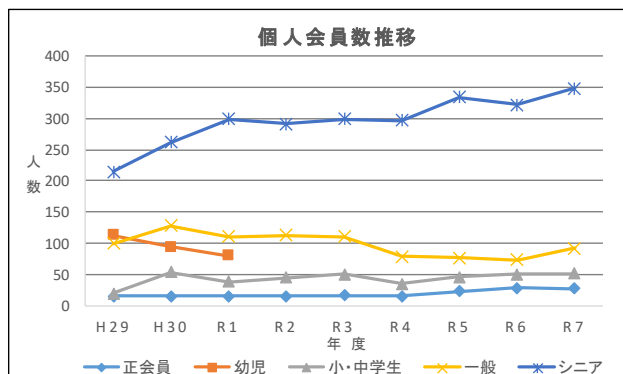
加盟団体活動状況

種目	団体名	活動場所	活動日	対象	
体操	新発田体操クラブ(器械体操)	カルチャーセンター	月	小学校3年生以上	
	ひまわり体操クラブ	器械体操	佐々木中学校体育館	土・日	小学生以上女子
		新体操	本丸中学校体育館 または カルチャーセンター	水・金 火・土日祝(不定期)	5歳以上
サッカー	シバタSC	新発田中央公園人工芝グラウンド (冬季は市内体育館)	月・木 土・日・祝日(不定期)	中学生(男女)	
	ボラミーゴ新潟	新発田中央公園人工芝グラウンド 新発田市立東中学校体育館 旧松浦小学校体育館	水・金・日	中学生(女子) ※小学生・高校生も入団可。(要相談)	
	MONO.PUENTE Jr SC	猿橋小学校体育館・グラウンド 住吉小学校グラウンド	火・水・土・日	小学生 ※幼児(年中～)も募集中	
卓球	七葉卓球クラブ	七葉中学校小体育館	水・金	中学生・一般	
バレーボール	菅谷ジュニアバレーボールクラブ	旧菅谷小学校体育館	月・木・金・土	小学生(男女)	
	七葉VC	七葉中学校体育館	月～金	中学生	
ラグビー	新発田ラグビースクール	新発田中央公園人工芝グラウンド 聖籠緑地 他	土(全年) 水(5・6年生のみ) 火(4・5・6年生のみ)	未就学児～小学6年生	
	新発田市中学校ラグビー部	新発田中央公園人工芝グラウンド	月～土	中学生	
	フレイカーズ	新発田中央公園人工芝グラウンド 他	水・土	一般男女	
硬式野球	新発田リトルシニアリーグ	真木山球場 豊浦小学校体育館 他 敬和学園大学グラウンド	火・木 土・日・祝日	中学生 小学生3年～6年生(練習生)	
軟式野球	新発田クラブ	五ヶ字野球場 松浦多目的室内運動場 佐々木小学校体育館	(シーズン中)火・土 (シーズンオフ)火・日	一般	
空道	新発田市空道協会大道塾	カルチャーセンター柔道場	水・土	幼児～一般	
ダンス	しばたパフォーミングキッズ	五十公野コミュニティセンター 豊浦地区公民館	火・土	幼児(年長)～高校生	
合気道	合気道新発田教室	本丸中学校武道場	月・木	幼児(年中)～小学生 中学生～一般	
ホドールジ	ドルフィンズ二葉	二葉小学校体育館	火・金・土・日	小学生	
ソフトテニス	ベイビーステップ新発田	五十公野公園テニスコート サン・スポーツランドテニスコート 他	月・水・金・日	5歳以上	
	LOOP	新発田中央高校テニスコート 五十公野公園テニスコート 紫雲寺中学校体育館 他	月・水・木・金・日	3歳～一般	
ボクシング	新発田市ボクシング教室	サン・ビレッジしばた 佐々木コミュニティセンター 加治川地区体育館	月・水・金	5歳～一般	
空手	タカキ空手教室	旧荒橋小学校体育館 カルチャーセンター剣道場	月・土	未就学児(年少)以上	
陸上	しばたTFC	市内各中学校グラウンド 五十公野公園陸上競技場 他	土日祝	中学生	
ラ休日 地域 組織 団ク	とらい夢休日地域クラブ組織団	各種目による	土 または 日	市内在学の中学生	

令和7年度 会員関係資料

会員区分		年 代 別					男	女	人 数	前年比	
		幼児	小学生	中学生	一般	シニア					
正会員(個人)					3	10	10	3	13	93%	
正会員(団体)									14	100%	
個人	小・中学生		51				25	26	51	102%	
	一般				92		4	88	92	126%	
	シニア					348	56	292	348	104%	
小 計		0	51	0	95	358	95	409	518	107%	
団 体	新発田市 体操連盟	新発田体操クラブ		24	2	6	3	17	18	35	109%
		ひまわり体操クラブ(新体操)		38	13	2	1	0	54	54	76%
		ひまわり体操クラブ(器械体操)		37	6	2		2	43	45	132%
		小計	0	99	21	10	4	19	115	134	98%
	新発田ラグビースクール	2	42		10		47	7	54	93%	
	七葉卓球クラブ			13	24		33	4	37	100%	
	菅谷ジュニアバレーボールクラブ		34		1		23	12	35	100%	
	しばたパフォーミングキッズ(ダンス)	4	29	17	8	1	54	5	59	91%	
	新発田市中学校ラグビー部			18	3		21	0	21	75%	
	新発田クラブ(軟式野球)				2	29	31	0	31	100%	
	新発田リトルシニアリーグ(硬式野球)		12	20	10		42	0	42	111%	
	シバタSC(サッカー)			24			24	0	24	160%	
	ブレイカーズRFC(ラグビー)				47	1	41	7	48	160%	
	新発田市空道協会大道塾		3	6	7	1	12	5	17	63%	
	合気道新発田教室		8	1	2		10	1	11	183%	
	ドルフィンズ二葉(ドッジボール)		28		2		28	2	30	97%	
	ボラミーゴ新潟(サッカー)		6	10	8		2	22	24	126%	
	ベイビーステップ新発田(ソフトテニス)	1	13	19	2		28	7	35	125%	
	新発田市ボクシング教室	1	15	2			17	1	18	56%	
	LOOP		12	25	7		19	25	44	122%	
	MONO.PUENTE Jr SC		48				47	1	48	100%	
	七葉VC			19	5		22	2	24	新規	
	タカキ空手教室	1	25	5	4		24	11	35	新規	
	しばたTFC			63	18	1	53	29	82	新規	
	休日地域クラブ組織団			247	52		212	87	299	4271%	
	小 計		9	374	510	222	37	809	343	1,152	163%
	合 計		9	425	510	317	395	904	752	1,670	140%

(令和8年3月31日現在)



第2章 受託事業

1 新発田市体育施設管理運営業務

(1) 対象施設

	施設名	備考
カルチャー センター群	新発田市カルチャーセンター	公園内指定範囲の除草、 大駐車場の開閉及び南側 広場の利用調整含む
	新発田中央公園テニスコート	
	新発田中央公園人工芝グラウンド	
	下高関球場	利用調整のみ
	中井体育館・弓道場	受付・使用料金徴収のみ
陸上競技場群	五十公野公園陸上競技場	公園内指定範囲の除草含 む
	五十公野公園野球場	清掃含む
	サン・スポーツランドしばた多目的グラウンド	
	五十公野公園ゲートボール場	
	真木山中央公園野球場	内野部分整備
	豊浦総合運動施設多目的グラウンド	フィールド管理
サン・ビレッジ しばた群	サン・ビレッジしばた	
	五十公野公園テニスコート	
	サン・スポーツランドしばたテニスコート	
	新発田市民プール	受付業務・庶務事務 開設前水槽清掃及び敷地 内の除草含む
	新発田市松浦多目的運動場	清掃含む
	五十公野レクリエーションセンター	清掃含む

(2) 基本方針

委託仕様書に基づいて各業務を着実に履行し、各施設が適切に機能するよう努めます。また、利用者の視点に立った親切で丁寧な対応を心掛け、安心・安全・快適なスポーツ空間を提供します。

(3) 重点課題に対する主な取組み

「施設維持管理業務（草刈り）」

各施設から担当者を選出した施設管理部会において、施設維持管理業務の安全及び作業効率の向上のために協議し、各種施策を実行しました。

○部会開催概要

- 担当者 渡辺マネジャー（サン・ビレッジ）、石井主任（カルチャーセンター）、石井主事（サン・ビレッジ）、渡邊主事（陸上競技場）
- 開催日 ①5月14日、②11月17日、③3月9日
- 協議事項
ア 作業の安全管理について
イ 作業効率の向上に向けた作業体制及び進捗管理について
ウ 老朽化が進む作業機械の長寿命化及び故障の未然防止について
- 主な施策 別紙のとおり

（４）施設の管理運営状況

■安全管理業務

新潟県熊出没特別警報の発出や施設近隣において熊が目撃される情報を受けて、施設利用者等の安全に配慮するため適切に注意喚起を行いました。

■施設運營業務及び窓口業務

カルチャーセンター及び中央公園人工芝グラウンド照明設備 LED 化工事に伴い、作業日程等について業者と調整し、利用者等へ適切に案内しました。

*令和7年度施設利用者数及び利用料金（別紙参照）

2 新発田市介護予防事業（新発田市高齢福祉課委託）

フレイル予防を目的とした「元気アップ運動教室」が9月から始まり、2月までで計4教室開催しました。会場は新発田市カルチャーセンター、サン・ビレッジしばた、健康長寿アクティブ交流センター、七葉コミュニティセンターで教室を運営しました。また、昨年に引き続き運動だけではなく管理栄養士による栄養講話、歯科衛生士による口腔講話を取り入れ、多角的に介護予防に取り組みました。

感染症防止対策として、委託元である新発田市高齢福祉課と協議・相談の上、教室を開催しました。

会場	開催期日	指導者	参加延人数
サン・ビレッジしばた(午前)	9月～11月	とらい夢職員・管理栄養士 歯科衛生士	105
七葉コミュニティセンター(午後)	10月～12月	とらい夢職員・管理栄養士 歯科衛生士	123
新発田市カルチャーセンター(午前)	11月～1月	とらい夢職員・管理栄養士 歯科衛生士	91
健康長寿アクティブ交流センター(午後)	12月～2月	とらい夢職員・管理栄養士 歯科衛生士	78
合計			397

3 新発田市地域スポーツ人材学校派遣事業（新発田市教育委員会学校教育課委託）

今年度は市内小学校 13 校、中学校 1 校からのスポーツ人材派遣依頼がありました。今年度も少しでも多くの派遣依頼に対応できるように派遣依頼人数に基準を設け多くの人材派遣を実施することができました。

対 象	申し込み 学校数	児童・生徒 延人数	講師 延人数	種 目
小学校	13	2,122	70	水泳・リズム遊び・スキー
中学校	1	42	2	スキー
合 計	14	2,164	72	

4 新発田市スポーツ協会事務局業務受託事業

新発田市スポーツ協会及びスポーツ少年団に関する事務局業務として、加盟団体の活動やスポーツ大会の支援、会議の運営、広報紙の発行、団員募集・登録、加盟団体への情報提供、ホームページを活用した情報発信を行いました。

また、事業の円滑な運営を図るため、正職員 1 名、臨時職員 1 名、ならびに他事業担当職員を配置しました。

5 しばたパラスポーツ振興応援事業（新発田市スポーツ推進課関係事業）

今年度の助成件数は合計 42 件、助成額は合計 1,326,824 円となり、前年度比は 80%となりました。助成件数・金額ともに減とはなっておりますが、新潟県障害者スポーツ大会への出場者や全国大会出場者が増え、パラアスリート応援事業の活用が前年度より増となりました。パラスポーツ振興育成事業では福祉団体や地域団体へ助成金を交付し、パラスポーツの普及啓発活動へ活用していただきました。

【主な収入】

	件数	金額(単位:千円)
新発田市負担金	1	2,215
企業・団体寄附金	6	70
個人寄附金	2	6

【主な支出】

		件数	金額(単位:千円)
助成内訳	① パラスポーツ振興育成事業	20	1,196
	② パラアスリート応援事業費	22	130
その他	消耗品費	—	40
	事業執行費	—	166

6 健康プラザしうじ健康増進スタジオ使用指導業務（紫雲寺支所委託）

今年度は業務終了時間が午後5時から午後4時半までに短縮されましたが、前年度同様2交代制で対応しました。勤務者はスタジオに常勤し、利用者への対応（管理・運動指導・測定・身体テストプログラムの作成・問合せ対応）を行いました。

また、スタジオ内トレーニング機器の点検業務も請け負っており、上級体育施設管理士の資格を所持した職員が定期的に点検にあたりました。

7 令和7年度地域スポーツクラブ体制整備事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）（新発田市教育委員会学校教育課委託）

中学校休日部活動地域移行・地域展開に伴い、事務局業務及びコーディネーター業務を受託しました。

業務内容は、指導者の登録・指導者への活動交付金の交付、参加生徒の登録、各団体活動実態の情報収集・報告、指導者への謝金支払い手続きをはじめ、枠組み・制度の構築、規約等の制定・更新などを行いました。また、各種会議や指導者説明会、保護者説明会などにも出席しました。

8 その他の受託

①イクネスしばたあそびの広場「運動イベント」

子どもたちや保護者の方々が気軽に楽しく参加でき、交流もできるような運動プログラムの提供と指導者派遣を行い、5月～翌年3月において月1回、予定通り実施いたしました。ここ数年は幼児よりも乳幼児の参加が多いので、保護者が抱っこをしながら取り組めるような運動プログラムを実施し、参加者からは好評をいただきました。

	開催日・時間	指導者(補助スタッフ)	講師 延人数
遊びの広場「運動イベント」	5月～3月 第1金曜日 10:30～11:00	江口憲子、島村真由子 小柳沙紀、榎本暢子	10

②加治川地区公民館ラクラク運動教室

「日頃の運動不足解消」と「コミュニティづくり」を目的に、生活に取り入れやすい軽運動や軽体操の指導を行いました。年間を通して月2回、計24回実施し、前年度より参加者が増加しました。筋力トレーニングに加え、アイスブレーキングやレクリエーションゲームなどを取り入れ、楽しみながら取り組める内容としたことで、参加者から大変好評をいただきました。

③子ども運動遊びプログラム

市内5園（新規1園増）の保育園等に対して、年間を通して月1回程度の運動プログラムを提供しました。園児の成長段階に応じた運動プログラムを構成し、子どもたちが楽しみながら運動に取り組めるように実施しました。

④ハピスカとよさか「かけっこ塾」

新潟市北区の総合型クラブが主催する小学生対象「春季かけっこ塾」（４、５月に全４回実施）の指導を行いました。運動会に向けて、ミニハードルを使った動き作りなど走り方の基礎的な練習や、スタート練習、短い距離のダッシュなど短距離走の練習をテーマに行いました。

⑤新発田市人事課保育園・幼稚園巡回運動遊び研修

保育士・幼稚園教諭の資質向上と保育内容の充実を図ることを目的として、保育者が運動指導者に実際の指導方法や安全に配慮した環境援助などをより具体的に学ぶ機会を提供するため、具体的な運動プログラムの提案と指導者を派遣する事業です。市立保育園・幼稚園 11園（全８回）に講師を派遣しました。

⑥ユウネスしばた（新発田市教育員会青少年健全育成センター関係事業）

ユウネスしばたにおいて、主に幼児や小学生に対し様々な運動を経験する機会や、楽しく体を動かせるようなプログラムを提供するためとらい夢職員を派遣しました。６月～２月で計１０回を計画し、予定通りの実施となりました。

	開催日・時間	指導者(補助スタッフ含)	講師 延人数
ユウネスしばた	６月～２月 主に土日 11:00～12:00	とらい夢職員	18

「その他事業（定款）」については行っていません。

第3章 その他各種事業

1 共催事業

①インドアテニス教室（T&S インドアテニススクール）

地域の民間スポーツ団体と連携し、専門的なスポーツ指導を受けるきっかけとなる教室として「キッズインドアテニス教室」と「ジュニアインドアテニス教室」を6月と2月に実施しました。

	開催時期	指導者	参加延人数	延人数前年度比
キッズインドアテニス教室	6月・2月	T&S インドアテニススクール	8	400%
ジュニアインドアテニス教室			6	200%

② みんなのparasportフェスタ2025

フライングディスクとボッチャを種目競技とし、幼児から高齢者また障がい者と健常者が同じ環境で一緒に楽しむ大会を開催しました。32チーム(53名)の参加があり、試合は白熱しながらも互いに声援を送り合う場面も多く見られ、とても和やかな大会となりました。また初めて協力企業としてかんぼ生命様にご参加いただき、体験コーナーの運営や大会補助をしていただきました。

2 協力・連携事業

①生涯スポーツ活動推進事業への協力（新発田市スポーツ推進課関係事業）

スポーツ推進課が主導する幼児対象の生涯スポーツ活動推進事業に、運動指導員として職員を派遣し協力しました。4月実施のスポーツ推進課が主催する「春 RUN 漫しばたジョギング大会 in 加治川桜堤」には当日従事者として協力をしました。

	実施園数	参加園児延人数	
運動遊び出前講座	25	496	
	春季(4~7月)	12	214
	秋季(8~11月)	9	183
	冬季(12~1月)	4	99
スポーツ施設はみんなの遊び場	55	1075	
	春季(5月)	27	508
	秋季(10~11月)	16	345
	冬季(1月)	12	222

3 参画事業

【城下町しばたスポーツフェスタ実行委員会】

スポーツフェスタの前日・当日の会場設営や運営にも協力しました。当日のとらい夢スポーツ体験コーナーにはコーンホールの体験ブースを設置し、多くの来場者に参加していただきました。

【新発田市スポーツ・カルチャーツーリズム推進事業実行委員会】

新発田市が推進するスポーツ・カルチャーツーリズム事業を円滑に実施するため、委員2名の体制で参画しました。管理施設で行う事業には、スムーズに準備・後片付け等が行われるよう協力しました。

【新発田市スポーツ推進審議会】

新発田市のスポーツに関する施策の推進を図るため、委員として参画しました。新発田市スポーツ推進計画に基づき、スポーツを楽しみ、スポーツで育む元気なまち・しばたを基本理念とした取り組みを進めました。

【新発田市青少年野球協議会】

11月に開催した阿賀北ベースボールフェスタの運営に協力し、新発田市中学校軟式野球部の地域移行に関する委員会の委員にも選出されました。

また、当クラブ主催の中学生硬式野球教室の運営や少年少女野球肘検診・講習会の周知活動で携わっていただき、市内野球団体と相互理解を深めることができました。

名称	委員会等開催日	会場	参画・委員の状況
城下町しばた スポーツフェスタ実行委員会	6月6日(金) 9月4日(木) 11月25日(火)	五十公野公園陸上競技場 本部室	委員:伊與部悟志
新発田市スポーツ・カルチャー ツーリズム推進事業実行委員会	4月24日(木)	カルチャーセンター 視聴覚室・展示室	委員長:佐藤哲也理事長 委員:本間直志
新発田市スポーツ推進審議会	3月24日(火)	カルチャーセンター ミーティングルーム	委員:藤田美佳
新発田市青少年野球協議会	5月24日(土) 12月23日(火)	イクネスしばた	理事:石井泉

4 社会貢献事業

9月にさくら国際高等学校1名のインターンシップを受け入れました。また、市内中学校の職場体験を第一中、本丸中、猿橋中、東中の4件受け入れました。

5 広告協賛企業募集・宣伝・広告・広報事業

1万円・3万円・5万円の3種類の協賛を用意し、ステークホルダーの拡大を図りました。市内の企業44社から協賛をいただき、協賛金は合計130万円となりました。(令和6年度48社132万)

広報活動として『スポーツ情報誌』を年2回（6月・12月）発行したほか、12月と3月には会員向けの会報誌『とらい夢通信』を発行し協賛企業の露出の機会としました。

6 寄付募集事業

当クラブの活動財源を得ることや、パラスポーツの普及・振興のために、1月・2月に企業・団体への法人寄付活動と個人寄付活動を行いました。市内企業から45件の寄付を頂戴したほか、個人寄付においても155件の寄付を頂戴しました。

(参考記載)

【 職員研修 】

(1) 出張研修

期 日	主 題(会場)	参加者
6月6日(金)	令和6年度新潟県総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会研修会(新潟県障害者交流センター)	伊與部悟志
7月10日(木)	甲種防火管理再講習(聖籠町市民会館)	伊與部悟志
8月5日(火)	下越ねっと事業「お悩み相談会&情報交換会」	榎本 真
8月25日(月)	第2回新潟県総合型地域スポーツクラブ研修会 (上越市市民プラザ)	伊與部悟志、松田裕貴 居城真希、榎本 真
9月30日(火) ~10月3日(金)	公認スポーツ施設管理士養成講習会・資格認定試験 (国立オリンピック記念青少年総合センター)	居城真希
10月3日(金)	安全運転管理者等講習 (聖籠町文化会館)	本間直志
10月9日(金)	高齢者活躍促進セミナー (朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター)	本間直志
11月5日(水) ~11月7日(金)	公認スポーツ施設運営士養成講習会・資格認定試験 (国立オリンピック記念青少年総合センター)	渡邊貴徳
11月30日(日)	健康運動指導士 2025年度更新必修講座 (新潟日報メディアシップ)	伊與部悟志 新保聖子
12月12日(金)	令和7年度全国公認スポーツプログラマー研究大会 (国立オリンピック記念青少年総合センター)	宮村一義 石井佳奈
12月16日(火)	下越ねっとプレゼン・ラボ~伝える力を育てよう~ 事前講習会(胎内市総合体育館)	伊與部悟志 榎本 真
1月23日(金)	部活動地域展開 産官学連携フォーラム (朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター)	本間直志
1月24日(土)	下越ねっとプレゼン・ラボ~伝える力を育てよう~ 発表会(胎内市総合体育館)	伊與部悟志 榎本 真
1月23日(金)	普通救命講習 (新発田地域広域消防本部)	皆川 稔 他7名
2月19日(木)	令和7年度中学生世代の多様なスポーツ推進ミーティング (ハードオフエコスタジアム)	皆川 稔
2月25日(水)	スポーツ団体がゼロからはじめる クラウドファンディング入門講座(Web・Zoom)	藤田美佳
3月17日(火)	管理職研修 (ハピスカとよさか・豊栄総合体育館)	伊與部悟志

(2) クラブ内研修

期 日	種 別	目的・内容	担当・講師	参加者
6月24日 (火)	プロパー 研修	クラブ職員が講師となって、教える側・学ぶ側の両方のスキルアップを図る。 テーマ: eスポーツ研修会	渡邊貴徳	19名
1月29日 (木)	ロワーマネジ メント研修	正職員としてのスキルの向上、管理職と準職員の橋渡しの役割を担ういわゆるロワーマネジメントを学ぶ。 テーマ: 変化する社会情勢とクラブの経営について	本間直志	7名
3月19日 (木)	プロフェッ ショナル研修	一流の競技者や指導者・支援者の話を聴くことで、スポーツ業界人として必要とされる知見を広める機会とする。 テーマ: 誇れる過去はあきらめない今がつくる	車椅子陸上 パラ アスリート 伊藤智也氏	役員顧問 2名 職員 25名

(3) 資格取得の奨励

年度内に取得・更新した資格は次のとおりです。

時 期	取得・更新資格	対象者
4月	公認 初級障がい者スポーツ指導員 更新	宮村一義 石井佳奈 石井 泉
10月	公認 スポーツ施設管理士 取得	居城真希
12月	公認 スポーツ施設運営士 取得	渡邊貴徳
1月	公認 上級スポーツ施設管理士 更新	藤田美佳

令和7年度（第21期）決算報告

1 財産目録

- ・資産の部・資産合計：75,279,463円（前年度比較204万円の増）
- ・負債の部・流動負債計：16,771,460円（前年度比較約228万円の増）
- ・差引正味財産額：58,508,003円（前年度比較約24万円の減）

2 活動計算書

- ア 経常収益：合計額138,247,391円（前年度比較約1,280万円の増）
- ・会費収入のうちクラブ会員会費収入が3,977,800円で前年度比較約70万円の増
 - ・寄付金収入は3,713,000円で前年度比較約8万円の増
 - ・助成金収入960,000円は、当クラブが実施した障がい者事業への助成金であり、『受取負担金』1,613,902円は『しばたパラスポーツ振興応援事業』の事業執行に要した経費で、新発田市の負担金です。
 - ・協賛金収入は1,181,830円で前年度比較約2万円の減
 - ・体育施設管理運営受託収入89,860,003円で前年度比較約607万円の増
 - ・地域スポーツクラブ体制整備事業収入6,603,832円前年度比較約237万円の増
 - ・事業収入の合計はおよそ1億2,621万円で前年度比較約1,210万円の増
増収の主な内訳科目は、前述のとおり体育施設管理運営と地域スポーツクラブ体制整備事業です。
- イ 経常費用：合計額138,394,587円（前年度比較約1,350万円の増）
- ・増額の主な科目は、人件費、諸謝金、諸経費等です。
 - ・20周年記念行事（祝賀会、記念誌発行、講演会）を実施した費用（約130万円）も含まれます。
- ウ 当期正味財産増減額：247,876円の減（税引後）
- エ 次期繰越正味財産額：58,508,003円

3 貸借対照表

資産の部、負債の部及び正味財産の部をそれぞれ整理して記載。資産合計から負債合計を引いた正味財産合計額58,508,003円は、財産目録の差引正味財産の額及び活動計算書の次期繰越正味財産額と整合しています。

財 産 目 録

認定特定非営利活動法人 新発田市総合型地域スポーツクラブ

令和 8年 3月31日 現在

摘 要	金	額
(資 産 の 部)		円
I 流 動 資 産		
預 金		
普通預金 第四北越銀行新発田支店	4,322,947	
第四北越銀行新発田支店	739,740	
第四北越銀行新発田支店	44,253,421	
第四北越銀行新発田支店	729,607	
第四北越銀行新発田支店	820,803	
第四北越銀行新発田支店	2,445,964	
第四北越銀行新発田支店	1,323,725	54,636,207
未 収 金		
新発田市 地域スポーツクラブ整備事業委託料	653,927	
新発田市 健康増進スタジオ業務収入	267,666	
新発田市 東豊小学校鍵管理謝礼金	15,000	
新発田市 講師派遣料	6,050	942,643
貯 蔵 品	未使用切手在庫	14,902
前 払 費 用		
スポーツ安全協会 加盟団体スポーツ保険料	866,844	
(株)トヨレンタリース新潟 タウンエス リース料	23,650	
諸口 令和8年度会費助成金	340,200	1,230,694
立 替 金	年末調整還付未済額	419,829
流 動 資 産 計		57,244,275
II 固 定 資 産		
有 形 固 定 資 産		
什 器 備 品	アソフ 外	518,324
投 資 等		
財 政 調 整 積 立 金		
普通預金 第四北越銀行新発田支店		17,516,864
固 定 資 産 計		18,035,188
資 産 合 計		75,279,463

摘 要	金	額
(負 債 の 部)		円
I 流 動 負 債		
未 払 金		
3月分給与	7,492,253	
3月分社会保険料	1,252,481	
新発田市 ハ'ラスポーツ事業受取負担金返金	439,708	
島津印刷(株) フラッシュ印刷代	304,920	
諸口 謝金外	1,948,839	11,438,201
前 受 金	R8年度会費	1,572,100
預 り 金	3月分社会保険料	303,759
未 払 消 費 税 等	当期確定分消費税等	3,387,400
未 払 法 人 税 等	当期確定分法人税等	70,000
流 動 負 債 計		16,771,460
II 固 定 負 債		
固 定 負 債 計		0
負 債 合 計		16,771,460
差 引 正 味 財 産		58,508,003

活 動 計 算 書

(単位：円)

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

科目	金額		
【経常収益】			
【会費収入】			
正会員会費収入	260,000		
クラブ会員会費収入	3,977,800	4,237,800	
【寄付金収入】			
寄付金収入		3,713,000	
【助成金収入】			
助成金収入	990,000		
受取負担金	1,613,902	2,603,902	
【協賛金収入】			
協賛金収入		1,181,830	
【事業収入】			
大人の健康づくり事業収入	11,525,935		
子どもの健康づくり事業収入	3,521,344		
イベント事業収入	355,550		
共催事業収入	81,000		
地域スポーツ人材学校派事業収入	1,363,637		
高齢者介護予防事業収入	899,200		
新発田市スポーツ協会事業収入	7,037,274		
体育施設管理運営受託収入	89,860,003		
生涯スポーツ活動推進事業収入	296,596		
障がい者スポーツ事業収入	249,835		
各種事業・業務受託収入	833,776		
運動指導派遣事業収入	662,876		
健康増進スタジオ事業収入	2,919,996		
地域スポーツクラブ体制整備事業収入	6,603,832	126,210,854	
【その他収益】			
受取 利息	200,369		
雑 収 入	99,636	300,005	
経常収益 計			138,247,391
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	80,140,563		
退職給付費用(事業)	757,360		
法定福利費(事業)	10,766,987		
福利厚生費(事業)	1,366,312		
人件費計	93,031,222		
(その他経費)			
諸謝金(事業)	10,554,369		
印刷製本費(事業)	294,267		
旅費交通費(事業)	429,812		
車輛管理費(事業)	20,434		
通信運搬費(事業)	127,381		
消耗品費(事業)	3,962,685		
借料及び損料(事業)	674,938		

活動計算書

(単位：円)

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

科目	金額		
減価償却費(事業)	33,400		
保険料(事業)	2,115,364		
諸経費(事業)	9,858,931		
研修費(事業)	20,000		
宣伝広告費(事業)	192,419		
原材料費(事業)	135,470		
支払助成金(事業)	1,557,324		
雑費(事業)	671,895		
その他経費計	30,648,689		
事業費計		123,679,911	
【管理費】			
(人件費)			
給料 手当	5,907,822		
役員 報酬	1,400,000		
退職給付費用	204,000		
法定福利費	1,477,579		
福利厚生費	860,093		
人件費計	9,849,494		
(その他経費)			
諸謝金	386,001		
諸会費	19,273		
旅費交通費	21,852		
車輛管理費	273,606		
通信運搬費	469,266		
消耗品費	394,053		
賃借料	316,350		
宣伝広告費	1,310,750		
広報活動費	288,400		
支払助成金	202,000		
減価償却費	73,749		
保険料	79,436		
租税公課	198,733		
雑費	831,713		
その他経費計	4,865,182		
管理費計		14,714,676	
経常費用計			138,394,587
当期経常増減額			△147,196
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			△147,196
法人税、住民税及び事業税			100,680
当期正味財産増減額			△247,876
前期繰越正味財産額			58,755,879
次期繰越正味財産額			58,508,003

貸借対照表

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)
令和 8年 3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	11,438,201
普通 預金	54,636,207	前 受 金	1,572,100
現金・預金 計	54,636,207	預 り 金	303,759
(売上債権)		未払法人税等	70,000
未 収 金	942,643	未払消費税	3,387,400
売上債権 計	942,643	流動負債 計	16,771,460
(棚卸資産)		負債合計	16,771,460
貯 蔵 品	14,902	正 味 財 産 の 部	
棚卸資産 計	14,902	【正味財産】	
(その他流動資産)		前期繰越正味財産額	58,755,879
前払 費用	1,230,694	当期正味財産増減額	△247,876
立 替 金	419,829	正味財産 計	58,508,003
その他流動資産 計	1,650,523	正味財産合計	58,508,003
流動資産合計	57,244,275		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器 備品	518,324		
有形固定資産 計	518,324		
(投資その他の資産)			
財政調整積立金	17,516,864		
投資その他の資産 計	17,516,864		
固定資産合計	18,035,188		
資産合計	75,279,463	負債及び正味財産合計	75,279,463

令和7年度 財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人 新発田市総合型地域スポーツクラブ

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっております。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

該当する引当金はありません。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっております。

2. 事業別損益の状況

別紙参照

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	1,028,750	180,000		1,208,750	690,426	518,324
合計	1,028,750	180,000		1,208,750	690,426	518,324

4. 借入金の増減内訳

該当する取引はありません。

5. 役員及びその近親者との取引の内容

該当する取引はありません。

令和7年度事業別損益

(単位:円)


	①子どもの健康づくり事業	②大人の健康づくり事業	③障がい者スポーツ事業	④イベント事業	⑤加盟団体支援事業	⑥運動指導派遣事業	⑦共催事業	⑧新発田市公民会及び五十公民会関係委託業務	⑨新発田市介護予防事業	⑩新発田前地成スポーツ人材育成派遣事業	⑪しばたバラスポーツ振興事業	⑫生涯スポーツ活動推進事業	⑬新発田市スポーツ協会委託業務	⑭健康増進スタジオ利用指導業務	⑮地域スポーツ体制整備事業	⑯各種事業・業務の委託	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益																			
・正会費受取会費																	0	260,000	260,000
・クラブ会費受取会費					2,363,300												2,363,300	1,614,500	3,977,800
・受取協賛金											76,000						76,000	3,687,000	3,713,000
・受取寄附金	3,521,344	11,525,935	249,835	355,550	899,200	662,876	81,000	89,860,003	899,200	1,363,637		296,596	2,919,996	6,603,832	833,776	126,210,854		126,210,854	
・受取助成金			840,000	150,000							1,613,902					990,000	1,613,902	990,000	
・受取負担金																0	0	0	
・事業執行費																0	200,369	200,369	
・受取利息収入																0	99,636	99,636	
・雑収入																			
経常収益計	3,521,344	11,525,935	1,089,835	505,550	2,363,300	662,876	81,000	89,860,003	899,200	1,363,637	1,689,902	296,596	2,919,996	6,603,832	833,776	131,254,056	6,993,335	138,247,391	
II 経常費用																			
・人件費																			
・給料手当	1,535,671	5,434,760		56,180		634,095		62,778,601		577,500			2,185,014	1,344,000		80,140,563	5,907,822	86,048,385	
・役員報酬								8,674,992			807,774		30,015			10,766,987	1,477,579	12,244,566	
・法定福利費	276,589	977,617		16,655				637,360								757,360	204,000	961,360	
・退職給付費用		60,000						1,063,735					127,004			1,366,312	860,093	2,226,405	
・福利厚生費	10,700	110,533				14,000										93,031,222	9,849,494	102,880,716	
・人件費計	1,822,960	6,582,930	0	0	0	648,095	0	73,154,688	0	577,500	0	0	2,342,033	1,344,000	0	93,031,222	9,849,494	102,880,716	
・その他経費																			
・諸謝金	690,075	5,583,893	310,179	56,180		64,152	72,900		44,512	552,072			3,134,034		46,372	10,554,369	386,001	10,940,370	
・旅費交通費	20,142	329,004	11,117			7,260				61,023			1,266			429,812	21,852	451,664	
・研修費													20,000			20,000	0	20,000	
・通信運搬費	6,355	30,700	25,301	16,655	15,495	6,264				1,182	12,129			13,300		127,381	469,266	596,647	
・借料及び租料	35,394	260,199	29,546	150,222	12,183	26,112			8,432	78,748			28,800	4,319		674,938	316,350	991,288	
・消耗品費	268,611	82,005	189,044	146,651				2,521,672		10,821	37,240			615,741		3,962,685	394,063	4,356,738	
・備品費																0	0	0	
・原材料費								135,470								135,470	0	135,470	
・保険料	129,151	496,121	9,986	34,963	1,114,800			287,004	17,839	25,500						2,115,364	79,436	2,194,800	
・諸会費																0	19,273	19,273	
・支払助成金											1,326,824			230,500		1,557,324	202,000	1,759,324	
・印刷製本費				14,828	54,439						225,000					294,267	0	294,267	
・広報活動費																0	288,400	288,400	
・宣伝広告費	11,046	137,200		14,173							30,000					192,419	1,310,750	1,503,169	
・受託管理費																9,858,931	0	9,858,931	
・雑費	155,455		73,426					9,428,405		2,100	7,250			433,664		671,895	831,713	1,503,608	
・公課費																0	198,733	198,733	
・車輛管理費										10,403						20,434	273,606	294,040	
・減価償却費																33,400	73,749	107,149	
・法人役員俸給等費																0	100,680	100,680	
・予備費																0	0	0	
その他経費計	1,316,229	6,919,122	692,030	433,672	1,196,917	103,788	72,900	12,372,551	70,783	731,446	1,638,443	0	572,812	48,800	4,432,824	46,372	30,648,689	4,965,862	35,614,551
経常費用計	3,139,189	13,502,052	692,030	433,672	1,196,917	751,883	72,900	85,527,239	70,783	1,308,946	1,638,443	0	7,131,828	2,390,833	5,776,824	46,372	123,679,911	14,815,356	138,495,267
差額	382,155	-1,976,117	397,805	71,878	1,166,383	-89,007	8,100	4,332,764	828,417	54,691	51,459	296,596	-94,554	529,163	827,008	787,404	7,574,145	-7,822,021	-247,876

監査報告書

令和8年5月28日

認定特定非営利活動法人
新発田市総合型地域スポーツクラブ
理事長 佐藤 哲也 様

認定特定非営利活動法人
新発田市総合型地域スポーツクラブ

監事 小出 隆一 

監事 木島 秀人 

認定特定非営利活動法人新発田市総合型地域スポーツクラブ令和7年度の決算監査について、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 監査執行日 令和8年5月14日(木)午後1時00分
- 2 監査執行場所 新発田市本町4丁目16番83号
認定特定非営利活動法人新発田市総合型地域スポーツクラブ事務局
- 3 監査の結果
令和7年度決算書類は、認定特定非営利活動法人新発田市総合型地域スポーツクラブの経営状況及び財政状況が適正に表示され、また、計数的にも正確なものと認めました。